



おもてなし

Heartfull News Paper

自分の心のすべてを使って(Full)、お客様の心を満たす(Full)…。
クオリティライフ・コンシェルジュの心のあたたまる<広報紙>



創刊 2012.9
号

広報紙・発行にあたっての代表挨拶



代表取締役社長
西川 尚希



『一番大切にしているものを、名前にしました。』

心を尽くして、心を満たす
のが「コンシェルジュ」

私たちは「おもてなしの心」をなによりも大切にし、コンシェルジュサービスをお届けしてまいりました。

おもてなしとは、お客様のためにもついでるものをすべて出さず、心をつくす(Full)こと、お客様の気持ちになりきって、今のようなサービスが求められているのかを考え抜くことです。そうして生み出されたサービスだけが、本当にお客様の心を満たす(Full)ものになります。手前味噌ではありますが、私たちはそれを理解し、実践しているからこそ、多くの方におよごびただけているのだと考えています。身につけた技術をフル活用し、誠実にサービスを提供すれば、お客様はかならず笑顔になっていただけます。これからも多くの人を笑顔にするのが私たちの使命。そのために私たちは日々、おもてなしの心を磨き上げていきます。

広報紙『おもてなし』で、「おもてなし」の成果を

2012年12月、クオリティライフ・コンシェルジュは創業から10年の節目を迎えます。私たちはこの10年、常識にとらわれることなく、新しいことへ挑戦しつづけ、質の高いサービスを追求してきました。どこにもまねのされない会社になつたと思っています。

私たちのこれまでを改めてお伝えするべく、この度、広報紙『おもてなし』(年3回発行)を創刊することといたしました。サービスのことはもちろん、大切にしている想いなどもお伝えしていきます。

たとえば、人への想い。私たちは「優れた」サービスは「優しい」からしか生まれないと考えています。だからこそ、採用の第一条件は「思いやり」をもっていかどうか。目に見えない部分を重視しているのです。採用した人材をしっかりと育成するシステムも整備しています。

当社のサービスやシステム、想いを余すことなく伝えるツール。それが広報紙『おもてなし』です。

Wordy Gallery

毎回サービスに関する言葉の語源や豆知識を紹介するコーナーです。

1

「おもてなし」

● 語源を知れば、もてなし上手に!?

伝説と呼ばれるおもてなしがあります。伝説の主は知将・石田三成。彼が小姓の頃、奉公先の寺を豊臣秀吉が訪れました。汗だくの秀吉を見て三成はぬめのお茶を出します。一気に飲み干したのを見ると二杯目は少し熱めのお茶を、三杯目には熱い少量のお茶を出しました。喉の渇きをすぐにいやし、汗をゆっくりひかせるよう

気配りされたこのもてなしに秀吉は感服。その場で召し抱えることにしたそうです。

おもてなしは「モノを持って成し遂げる」と「表裏なし」が語源。礼儀作法などの目に見える「モノ」で誠意を表し、裏心を捨てて客人に向きあい、気持ちよく帰っていただくことができはじめて「もてなした」ことになるのです。私たちが三成にならい、人の心をつつサービスの提供をめざして日々、精進しています。

「とんでもございません」

● 日本一の美人でも、許されませんでした。

最初に使ったのは、女優 山本富士子さんだそうです。ミス日本コンクールで優勝した際、審査員に褒められ、思わず口から出た一言が「とんでもございません」でした。ところで、「とんでもございません」のどこが間違いなのか、おわかりですか。「とんでもない」という言葉は「とんでもない」という形であり、「とんでもない」までが語幹。「少な・い」、「危な・い」の仲間で、「ない」を切り離すことができないのです。ただしくは、「とんでもないこと」です、または「とんでもないこと」でございます」となります。ちなみに、山本富士子さんは「とんでもございません」発言の後、審査員に叱られてしまいます。「日本語のミスは美しい」と。

編集後記

[管理本部 IT開発部 / 野崎 千春]

普段はマンションホームページの企画・運用を担当していて、現場でサービスをおこなうスタッフのように、年1回のリフレッシュ研修でおもてなしや接客について振り返る機会はありませんので、おもてなしについて深く考えるいい機会になりました。茶の湯からリッツカールトン、ファーストクラスのおもてなしの本まで読み込みましたので、

自分がサービスを受けるときの目線が変わり、うるさい客になりそうです(苦笑)。今後は、お客様に安心してお任せいただくための取り組みや研修、そして当社の特長である最高品質のスタッフを紹介していく予定です。クオリティライフ・コンシェルジュの魅力をお伝えできるよう頑張ります!

広報紙「おもてなし」創刊号2012.9
発行/株式会社 クオリティライフ・コンシェルジュ
編集/クオリティライフ・コンシェルジュ「編集室」



お気付きの点があればご意見ご感想をお寄せください
TEL 03-3769-5161
〒108-0014東京都港区芝5-13-15/4F

